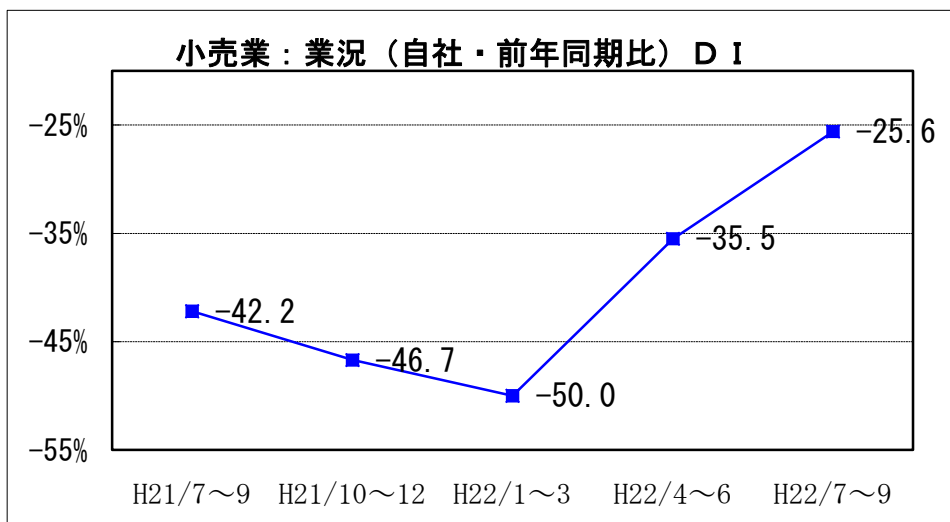


4. 小売業の動向

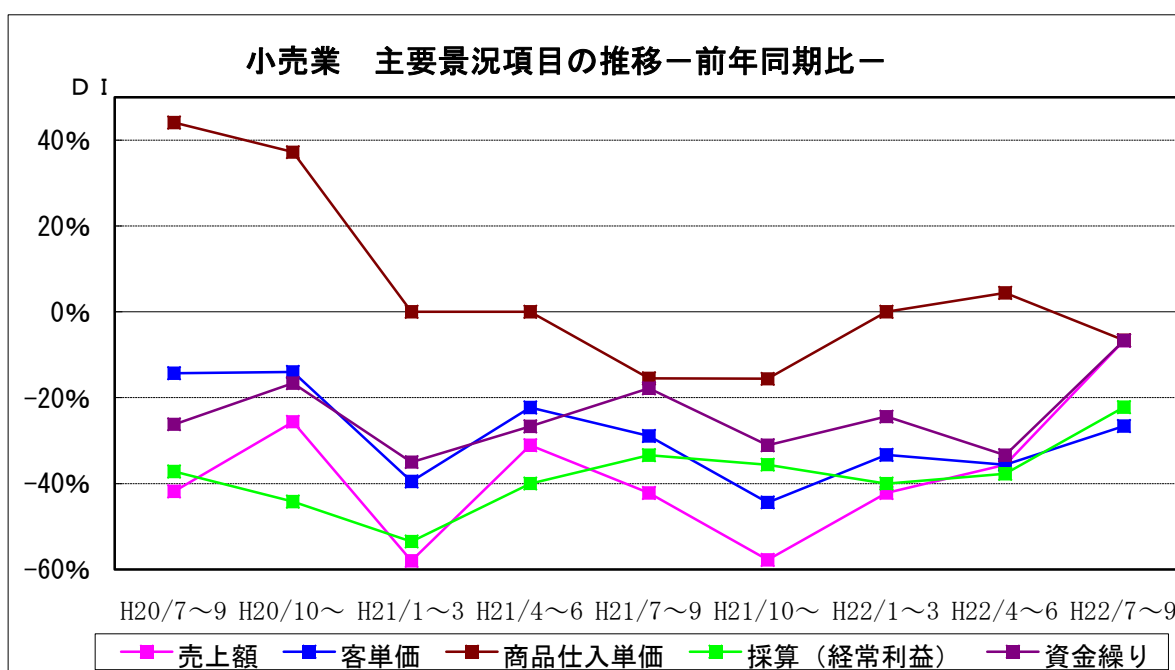
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス25.6。前期のマイナス35.5から9.9ポイント上昇、回復。来期見通しは、マイナス16.3とさらに回復の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

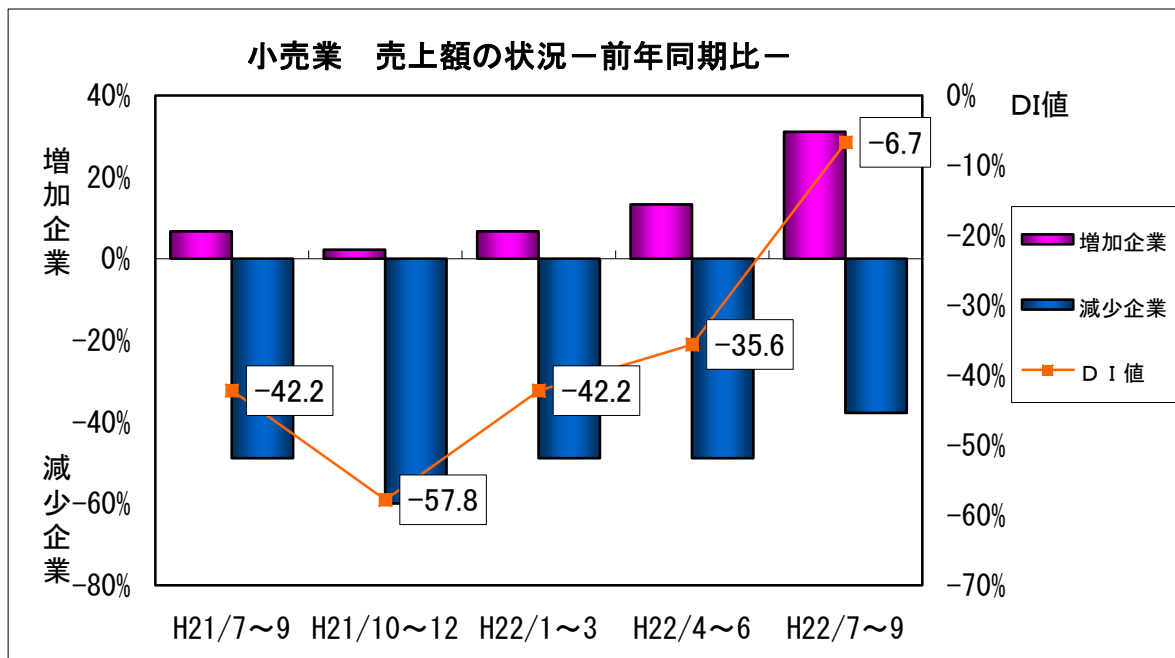
	前々期 (22年1月~3月)	前期(A) (22年4月~6月)	今期(B) (22年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲42.2	▲35.6	▲6.7	28.9	▲20.0
客単価	▲33.3	▲35.6	▲26.6	9.0	▲15.5
商品仕入単価	0.0	4.4	6.6	2.2	▲8.9
採算（経常利益）	▲40.0	▲37.7	▲22.2	15.5	▲22.2
資金繰り	▲24.4	▲33.4	▲6.7	26.7	▲13.3



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

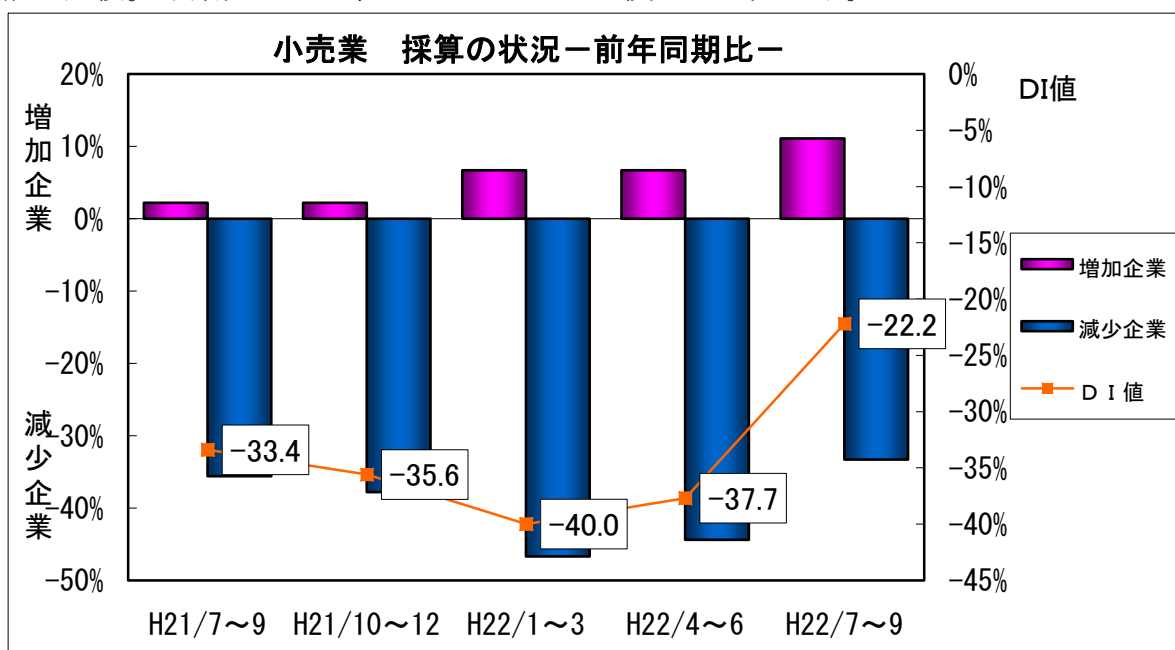
①売上額 (前年同期比)

今期の売上額DI値は、マイナス 6.7。前期のマイナス 35.6 から 28.9 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス 20.0 と大幅に悪化する見込み。



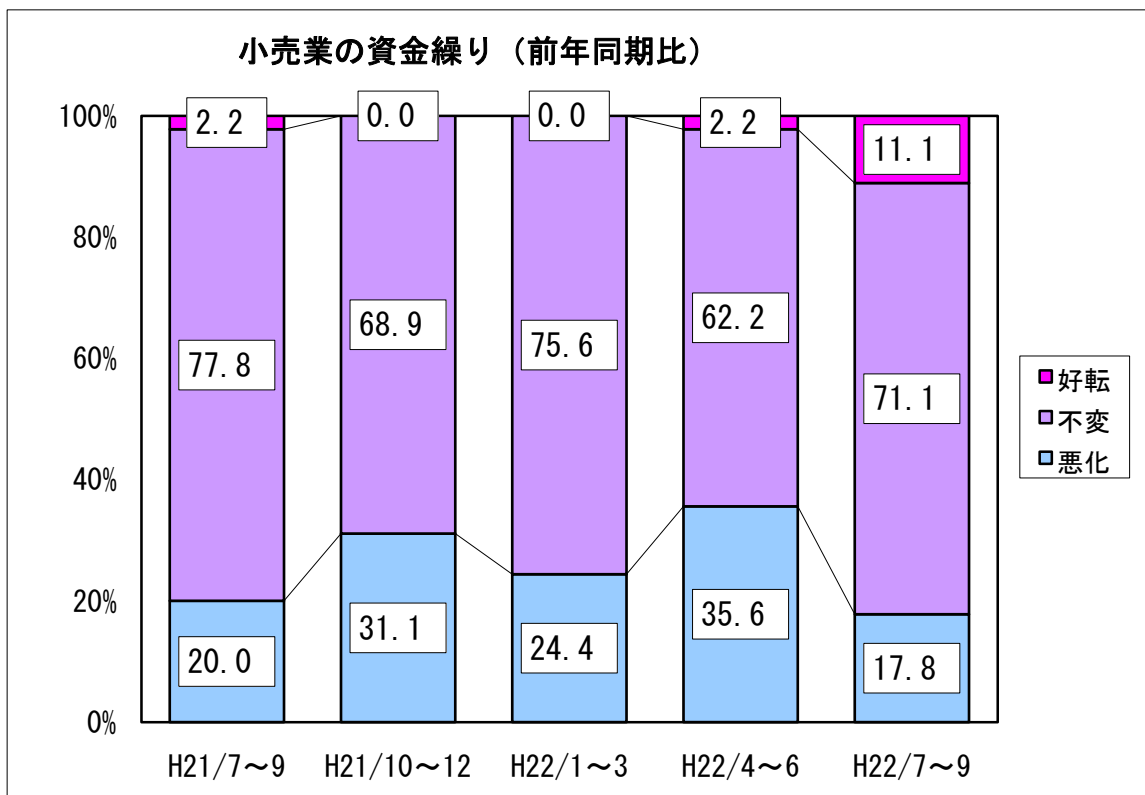
②採算 (前年同期比)

今期の採算DI値は、マイナス 22.2。前期のマイナス 37.7 から 15.5 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス 22.2 と横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 6.7。前期のマイナス 33.4 から 26.7 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しはマイナス 13.3 と悪化の見込み。

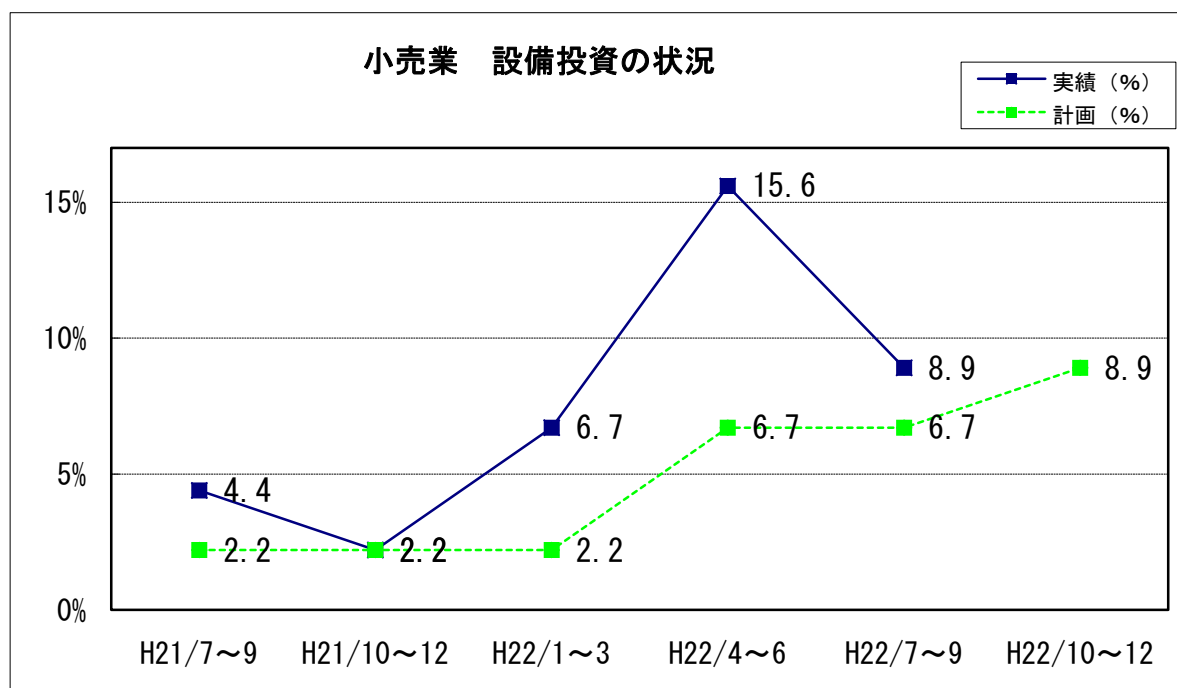


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土 地	店 舗	販売設備	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数) (%)	7 15.6	0 0.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	1 14.3	0 0.0	1 14.3	38 84.4
今期実施 (実数) (%)	4 8.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	41 91.1
来期計画 (実数) (%)	4 8.9	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	41 91.1

今期設備投資を実施した企業は4社(8.9%)。前期(平成22年4~6月期)の実施企業7社(15.6%)から3社減少。来期も4社(8.9%)が、販売設備、付帯施設、OA機器、その他への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 56.1%→今期 60.0%)
- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 53.7%→今期 53.3%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 26.8%→今期 40.0%)
- ・ 「販売単価の低下、上昇難」 (前期 31.7%→今期 24.4%)

となっている。

